

古代体験研究フォーラム
2021

1/2022

木曜日

10:00~16:00

「知的障がい・発達障がいの ある子どもも楽しめる ワークショップデザイン」

多様な来館者が充実した時間を過ごすために、私たちは何ができるでしょうか？

このフォーラムでは、障がいのある子どもたちを対象としたワークショップを実施している大学や博物館から、その取り組みについて学びます。さらに、インクルーシブなワークショップを実践する方法や、ミュージアムを利用しやすくするアイデアを特別支援教育に携わっている専門家といっしょに探ります。

10:20~
発表

「障害のある子どもの理解と支援の在り方」
関西学院大学 菅原 伸康 氏

「博物館がつむぐ特別支援学校との学び」
明治大学 駒見 和夫 氏

「みんなく Sama-Sama 塾
ー国立民族学博物館(みんなく)における知的障害者を対象とした学習ワークショップの試みー」
国立民族学博物館 信田 敏宏 氏

「未来館の特色を生かした、特別支援学校との連携」
日本科学未来館 田中 沙紀子 氏

「知的障がい・発達障がいのある子どもも楽しめる古代体験」
兵庫県立考古博物館 新田 宏子

ア
ド
バ
イ
ザ
ー

兵庫県立東はりま特別支援学校
早瀬 確 氏

14:50~
トーク
セッション

発表者とアドバイザー

無料・先着300名・事前申込み
<https://www.hyogo-koukohaku.jp/>

博物館・美術館等関係者
特別支援学校教職員
大学教職員・大学生・大学院生
社会教育担当職員が対象です



オンライン



兵庫県立考古博物館
Hyogo Prefectural Museum of Archaeology

〒675-0142 兵庫県加古郡播磨町大中 1-1-1
【TEL】 079-437-5564
【FAX】 079-437-5590 } 学習支援課直通